

令和7年度



熊谷市立吉見小学校 グランドデザイン



よし☆びよん

学校経営方針

- (1) 子供たちのために、教職員が一丸となって教育活動に取り組む。
- (2) 授業で子供と徹底してかわり、「知・徳・体」の学力を向上させる。
- (3) 「熊谷の子どもたちは、これができます！『4つの実践』と『3減運動』」を大人(教師)が手本となって推進する。
- (4) 子供、保護者、地域との信頼関係の構築に、全力で取り組む。
- (5) 家庭や地域と連携し、地域に開かれた特色ある教育活動を展開する。

目指す学校像

地域とともに 夢と志を育む学校

【校訓】かしこく(知) やさしく(徳) たくましく(体)

目指す教師像

学力(知徳体)向上に全力で取り組む教師
児童理解と指導力向上のために学び続ける教師
児童と向き合い、徹底してかまう教師

学校教育目標

よく学ぶ子

信頼される子

みんなでがんばる子

「新熊谷プロジェクト」で、児童一人一人の学力を伸ばします

重点目標

- 1 基礎・基本の定着と学力向上
- 2 学習規律の徹底
- 3 家庭学習の習慣化

- 1 人権教育の推進
- 2 実生活における道德の「見える化」
- 3 きれいで落ち着いた学校

- 1 体力向上の推進
- 2 食育指導の充実
- 3 保健・安全指導の充実

具体的な取組

- 「新熊谷プロジェクト」で学力を高めます。
- ・学習内容を明確にした授業の展開 一人1授業
 - ・「ラウンドシステム」の考え方を全学年、全教科で実践
 - ・計算・漢字・ローマ字・九九検定の合格 100 %
 - ・言語感覚を磨く良文・古典の暗唱 95 %
 - ・学習規律の定着(姿勢・聞き方・発表の仕方) 90 %
 - ・ICTの効果的な活用
 - ・家庭学習の習慣化 学年目標達成 80 %
 - ・補充学習の充実 調査対策・サマースクール等
 - ・読書活動の推進 学年目標達成 90 %

- 道德の「見える化」に取り組みます。
- ・スキル学習の実施 学年重点課題5項目(研究継承)
 - ・人権感覚育成プログラムを活用した授業1回以上
 - ・「吉見小いじめ撲滅宣言」「スマホ使い方宣言」の徹底 いじめ解消率 100 %
 - ・心の変容が見える道德授業実践保護者へ公開
 - ・年8回以上の学級会の実施
 - ・明るい返事と目を見て挨拶ができる児童 95 %
 - ・無言清掃の徹底 90 %
 - ・地域と連携した体験学習の実践

- 心身ともに健康な児童を育成します。
- ・めてあをもって進んで運動、仲間と学ぶ、喜びあふれる体育授業
 - ・新体力テスト県平均以上 95 %
 - ・マラソンによる体力向上 学年目標達成 90 %
 - ・う歯予防の推進と治療率の向上 90 %
 - ・『4つの実践』の推進
 - 朝ごはんを食べる児童 100 %
 - ・交通事故・不審者事故防止の徹底 年間事故 0



〈授業の様子〉



〈授業研究会〉



〈ジャガイモ堀り〉



〈給食集会〉



〈運動会〉



〈交通安全教室〉

家庭・地域との連携

- 家庭・地域と連携して、夢と志を育みます。
- 1 積極的な情報発信
 - ・ホームページ更新200回以上
 - ・学校だよりの活用 全家庭へ配布
 - 2 教育相談の充実
 - 3 地域の特色を活かした教育活動の推進
 - ・校区連絡会との連携
 - ・学校運営協議会の充実(年5回)
 - 4 大里中・市田小との3校連携
 - ・「大里っ子4つのスタンダード」の徹底
 - ・合同研修会



学校研究課題

自分の考えをもち、共に学ぶ吉見っ子の育成

大里っ子4つのスタンダード

＝あたりまえのことがあたりまえにできる大里っ子＝

- ◆相手の目を見て、笑顔で、すすんであいさつします。「おはようございます」「こんにちは」「ありがとうございます」
- ◆相手にひざを向け、話を聞きます。
- ◆正しい姿勢(腰骨を立て)で学習します。グー・ベタ・ピン・サッ
- ◆家庭学習を毎日します。(学年×10分+10分)